

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍人・軍属等による事件等の未然防止、再発防止及び対応に関する要請
主な取組	未然防止に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・米軍人・軍属等による事件等については、事件・事故の未然防止に向けた抜本的な対策を講じること及び被害者等に対する適切な補償を遅滞なく実施することを日米両政府に求めるとともに、より一層の綱紀粛正及び教育の徹底をはじめとする実効性のある再発防止対策等について日米両政府に求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対して抗議、要請等を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	事件・事故の未然防止のための抜本的な対策等について日米両政府に要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017547/1017553.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		基地関係事業費		予算事業名		基地関係事業費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	39,855	県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対する要請を行った。				米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	—	—	7件	2件	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、目標値2件に対し実績値7件と目標を達成し、沖縄県の考えを伝達することができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	定期要請に加えて、大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行うことができたため、目標値を上回る要請回数となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	定期要請に加えて、あらゆる機会を通じて要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となったが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、引き続き、要請を実施する必要がある。	⑧ その他	目標値 2 件に対し実績値 7 件と目標を達成したが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍人・軍属等による事件等の未然防止、再発防止及び対応に関する要請
主な取組	再発防止に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・米軍人・軍属等による事件等については、事件・事故の未然防止に向けた抜本的な対策を講じること及び被害者等に対する適切な補償を遅滞なく実施することを日米両政府に求めるとともに、より一層の綱紀粛正及び教育の徹底をはじめとする実効性のある再発防止対策等について日米両政府に求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対して抗議、要請等を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	より一層の綱紀粛正、実効性のある再発防止策について日米両政府に要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		基地関係事業費		予算事業名		基地関係事業費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	39,855	県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対する要請を行った。				米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	—	—	7件	2件	100.0%	順調	日米両政府に対し、米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、目標値2件に対し実績値7件と目標を達成し、沖縄県の考えを伝達することができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	定期要請に加えて、大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行うことができたため、目標値を上回る要請回数となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	定期要請に加えて、あらゆる機会を通じて要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となったが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、引き続き、要請を実施する必要がある。	⑧ その他	目標値 2 件に対し実績値 7 件と目標を達成したが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍の演習等に伴う事故等の防止に関する要請
主な取組	事故防止策の徹底等に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・米軍の演習に伴う事故等については、実効性のある防止策の徹底、事件・事故発生時の適切かつ速やかな情報共有や基地内への立入調査等の確保を日米両政府に求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対して抗議、要請を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	実効性のある防止策の徹底等について日米両政府に要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		基地関係事業費		予算事業名		基地関係事業費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	31,881	39,855	県単等	直接実施	58,613	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対する抗議・要請を行った。				米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対する要請を行う。			

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要	
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。	
	—	—	7件	2件	100.0%	順調		
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果								
要請件数目標値2件に対し7件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。								
(2) これまでの改善案の反映状況								
令和7年度の取組改善案				反映状況				
○ 米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。				定期要請に加えて、大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行うことができたため、目標値を上回る要請回数となった。				

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	定期要請に加えて、あらゆる機会を通じて要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となったが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、引き続き、要請を実施する必要がある。	⑧ その他	目標値 2 件に対し実績値 7 件と目標を達成したが、依然として米軍人・軍属等による事件・事故が発生しているため、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	②米軍基地の運用に伴う航空機騒音等の問題への対応
			施策の小項目名	○航空機騒音の測定・監視調査及び軽減等に関する要請
主な取組	航空機騒音の軽減等に関する要請		対応する成果指標	航空機騒音環境基準達成率
施策の方向	・米軍等関係機関に対し、「嘉手納飛行場及び普天間飛行場における航空機騒音規制措置」の厳格な運用を求めるとともに、関係市町村と連携した航空機騒音の測定・監視調査を継続し、調査結果に基づき、米軍等関係機関に対し航空機騒音の軽減を求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
米軍の航空機騒音規制措置の厳格な運用及び航空機騒音の軽減並びに基地負担の軽減について、関係市町村や軍転協等とも連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	航空機騒音規制措置の厳格な運用及び航空機騒音の軽減について米軍等関係機関に要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	基地関係業務費			予算事業名	基地関係業務費		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	26,674		県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
航空機騒音の軽減等について、日米両政府に対し、航空機騒音規制措置の厳格な運用などを要請した。				航空機騒音の軽減等について、日米両政府に対し、航空機騒音規制措置の厳格な運用などを要請する。			

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	6件	2件	100.0%	順調	日米両政府に対し、航空機騒音規制措置の厳格な運用等による航空機騒音の軽減や基地の整理縮小など、基地負担の軽減、基地問題の解決について要請した。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値 2 件に対し実績は 6 件（※）となり、目標達成となった。日米両政府に対し、軍転協等とも連携し、基地の整理縮小、騒音対策、環境対策といった、基地負担の軽減・基地問題の解決について要請したことで、日米両政府に沖縄県の考えを伝達できた。（※総要請件数 7 件のうち、航空機騒音の軽減等をその内容に含むものの件数）	
（2）これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 航空機騒音の軽減等に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	各市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を行った。

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	定期要請に加えて、関係大臣の来沖時などあらゆる機会を捉え、騒音対策など基地負担の軽減について要請したため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	航空機騒音の軽減等につながるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減、基地問題の解決を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	②米軍基地の運用に伴う航空機騒音等の問題への対応
			施策の小項目名	○防音対策の強化・拡充に関する要請
主な取組	防音対策の強化・拡充に関する要請		対応する成果指標	航空機騒音環境基準達成率
施策の方向	・国に対し、航空機騒音の軽減と併せ、住宅防音工事対象区域の拡大や区域指定告示後に建築された住宅への適用拡大など、防音対策の強化・拡充を求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
住宅防音工事対象区域の拡大等について、軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて政府に対して要請を行う。	県,市町村,他県等	住宅防音工事対象区域の拡大等について、日本政府に要請(軍転協としての要請、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費		予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	26,674	県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
政府に対し、住宅防音工事対象区域の拡大等について要請した。				政府に対し、住宅防音工事対象区域の拡大等について要請する。		

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	6件	2件	100.0%	順調	政府に対し、住宅防音工事対象区域の拡大等や基地の整理縮小など、基地負担の軽減、基地問題の解決について要請した。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値 2 件に対し実績は 6 件（※）となり、目標達成となった。政府に対し、軍転協等とも連携し、基地の整理縮小、騒音対策、環境対策といった、基地負担の軽減・基地問題の解決について要請したことで、日米両政府に沖縄県の考えを伝達できた。（※総要請件数 7 件のうち、住宅防音工事対象区域の拡大等をその内容に含むものの件数）	
（2）これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 防音対策の強化・拡充に繋がるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	各市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を行った。

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	関係大臣来沖時等あらゆる機会を捉え、住宅防音工事対象区域の拡大など基地負担の軽減について要請したため、目標値を上回る要請回数となった。引き続き、成果目標達成のため、要請を実施する必要がある。	⑧ その他	防音対策の強化・拡充につながるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減、基地問題の解決を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	③米軍活動に起因する環境汚染への対応
			施策の小項目名	○基地周辺における有機フッ素化合物等汚染への対応
主な取組	調査及び対策の実施に関する要請		対応する成果指標	基地周辺公共用水域における環境基準達成率
施策の方向	・ 普天間飛行場及び嘉手納飛行場周辺の河川や湧水で高濃度の有機フッ素化合物が検出されており、両飛行場が汚染源である蓋然性が高いことから原因の究明に努めるとともに、国に対して必要かつ速やかな調査と対策の実施を求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
基地周辺における有機フッ素化合物等汚染について、必要かつ速やかな調査と対応を軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて政府に対して要請を行う。	県,市町村	有機フッ素化合物による汚染について、国に必要かつ速やかな調査と対策を講じるよう要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	26,515		県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画		
基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施について、政府に対する要請を行った。					基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施について、政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		政府に対し、基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査および対策の実施を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	—	—	6件	2件	100.0%	順調	

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値 2 件に対し 5 件の実績となり、目標達成となった。政府に対し、基地の整理縮小のみならず騒音対策や環境対策について、軍転協等とも協力し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（環境関連の要請が含まれているのは、内閣官房長官、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の 4 件）	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査および対策の実施につながるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	○ 県内基地所在市町村で構成する軍転協（令和 7 年 8 月）や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会（令和 7 年 7 月）と連携して要請したほか、防衛大臣、内閣官房長官や沖縄担当大臣など政府要人に要請することで目標値を上回る回数を実施し、沖縄県の基地負担の現状を伝える機会となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会と連携して要請したほか、政府要人に要請することで目標値を上回る回数を要請した。効果を高めるため、関係機関と連携し最新情報の更新を行う必要がある。	⑧ その他	引き続き、騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会との連携、政府要人へ要請するほか、関係機関と連携により要請内容を最新情報に更新するなどにより効果を高める。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	③米軍活動に起因する環境汚染への対応
			施策の小項目名	○米軍施設周辺における水質等の測定・監視等
主な取組	環境汚染の防止対策に関する要請		対応する成果指標	基地周辺公共用水域における環境基準達成率
施策の方向	・米軍施設周辺における水質、大気質、土壌、環境汚染の測定・監視等を継続し、調査結果に基づき、米軍等関係機関に対し環境汚染の防止対策を求めるとともに、米軍活動に起因する環境汚染の防止を徹底するため、県及び市町村が必要と認める場合は米軍施設内での排水調査等が実施できるよう米軍等関係機関に対し改善を求めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
環境汚染の防止対策、米軍施設内での調査の実施について、米軍関係機関に対し軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて改善を求める要請を行う。	県,市町村	環境汚染の防止対策、米軍施設内での調査の実施について米軍等関係機関に対し改善を要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費		予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	26,515	県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
米軍施設周辺における環境汚染の防止対策について、日米両政府に対する要請を行った。				米軍施設周辺における環境汚染の防止対策について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	6件	2件	100.0%	順調	日米両政府に対し、米軍施設周辺における環境汚染の防止対策含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請目標値 2 件に対し 5 件の実績となり、目標達成となった。日本政府や米軍関係機関に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請等を行うとともに軍転協等とも協力し基地問題の解決促進のための要請等を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（騒音・環境関連の要請が含まれているのは、内閣官房長官、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の 5 件）	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 米軍施設周辺における環境汚染の防止対策に繋がるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	○ 県内基地所在市町村で構成する軍転協（令和 7 年 8 月）や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会（令和 7 年 7 月）と連携して要請したほか、防衛大臣、内閣官房長官や沖縄担当大臣など政府要人に要請することで目標値を上回る回数を実施し、沖縄県の基地負担の現状を伝える機会となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会と連携して要請したほか、政府要人に要請することで目標値を上回る回数を要請した。効果を高めるため、関係機関と連携し最新情報の更新を行う必要がある。	⑧ その他	引き続き、騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会との連携、政府要人へ要請するほか、関係機関と連携により要請内容を最新情報に更新するなどにより効果を高める。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○全国知事会等と連携した国民的議論喚起の取組
主な取組	日米地位協定の見直しに向けた要請		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・全国知事会や渉外関係主要都道府県知事連絡協議会（渉外知事会）等と連携し、日米地位協定の抜本的な見直しを日米両政府に求めるとともに、国民的議論の喚起に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
日米地位協定の抜本的な見直しについて、日米両政府に対して、要請を行う。	県,他県等	日米地位協定の抜本的な見直しについて日米両政府に要請（軍転協としての要請、知事訪米時の要請、大臣来沖時の要請、渉外知事会としての要請、全国知事会としての要請）		
		軍転協、渉外知事会要請、全国知事会としての要請件数（累計）		
		3件	3件（6件）	3件（9件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	31,881	26,515		県単等	直接実施	58,613
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画		
日米地位協定の抜本的な見直しについて、日米両政府に対する要請を行った。					日米地位協定の抜本的な見直しについて、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	軍転協、渉外知事会要請、全国知事会としての要請件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	6件	3件	100.0%	順調	日米両政府に対し、日米地位協定の抜本的な見直しを含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請目標値 3 件に対し 6 件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに軍転協等とも協力し日米地位協定の解決促進のための要請を行い、沖縄県の考えを伝達することができた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 日米地位協定の抜本的な見直しに繋がるよう、軍転協等とも協力し、定期要請だけではなく、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。	○ 県内基地所在市町村で構成する軍転協（令和7年8月）や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会（令和7年7月）と連携して要請したほか、防衛大臣、内閣官房長官や沖縄担当大臣など政府要人に要請することで目標値を上回る回数を実施し、沖縄県の基地負担の現状を伝える機会となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	軍転協や渉外知事会と連携して要請したほか、政府要人に要請することで目標値を上回る回数を要請した。効果を高めるため、最近の事例を踏まえた情報更新を行う必要がある。	⑧ その他	引き続き、軍転協や渉外知事会との連携、政府要人へ要請するほか、最近の事例を踏まえた情報更新などにより効果を高める。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論の促進
主な取組	国内外の民間有識者等による議論の促進		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・ 本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
国内外の民間有識者等による議論を促進し、その意見を日米両政府や連邦議会関係者等への要請等に活用する。	県,民間有識者	民間有識者等の意見を日米両政府への要請等に活用		
		民間有識者等による会議開催件数(累計)		
		1件	1件(2件)	1件(3件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-866-2460 】		関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		基地対策調査費		予算事業名		基地対策調査費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	31, 881	32, 004	県単等	直接実施	67, 554	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画			
米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による対話の場を設け、新たな視点での情勢分析等の議論を促進し、日米両政府への要請等に活用した。				米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による対話の場を設け、新たな視点での情勢分析等の議論を促進し、日米両政府への要請等に活用する。			

活動指標名	民間有識者等による会議開催件数 (累計)		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	1件	1 件	100. 0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
「民間有識者等による会議開催件数」について、目標1件に対し実績1件（達成割合100.0%）だったことから、「順調」と判定した。また、米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策として参考にすることができた。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和7年度の取組改善案				反映状況			
○ 引き続き米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策の参考にする必要がある。				米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場（アドバイザリーボード会議）を7月に開催し、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進し、日米両政府や連邦議会関係者等への要請等に活用した。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	国際的な紛争の長期化や周辺国の軍事力強化に加え、政府の防衛力強化の動きも加速するなど、外部環境、安全保障環境が刻々と変化している。	⑧ その他	米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策の参考にする必要がある。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○国民一人ひとりの認知度向上・理解促進のための取組
主な取組	シンポジウム等の実施		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信することを目的に、これまでの在沖米軍基地問題を改めて共有し、今後の展望を議論するシンポジウム等を開催する。	県	沖縄の基地問題に関するシンポジウム等の開催		
		シンポジウム等の開催件数（累計）		
		1件	1件（2件）	1件（3件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-866-2460 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		基地対策調査費			予算事業名		基地対策調査費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	委託	31,881	32,004		県単等	委託	67,554	
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画			
沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを1回開催した。					沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを1回開催する。			

活動指標名		シンポジウム等の開催件数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	順調		沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを1回開催した。
	—	—	1件	1件	100.0%			

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
「シンポジウム等の開催件数」について、目標1件に対し実績1件（達成割合100.0%）だったことから、「順調」と判定した。米軍基地問題情報発信強化事業費で実施した各シンポジウムは県内外から幅広い年齢層の参加があり基地問題について共有でき、アジア太平洋地域平和連携推進事業のシンポジウムでは地域外交の役割等について発信できた。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 米軍基地問題情報発信強化事業については、引き続き、スケジュール管理を図りつつ沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを開催する。 ○ シンポジウム開催日を当初から設定し、十分な広報期間を確保するためにも、内部調整のスケジュールをたて計画的に調整を進めていく。	シンポジウムの開催にあたり、当初から開催日を設定して十分な広報期間を確保できるよう計画的なスケジュール調整を進め、公募時期を早める改善も図って計1回を円滑に実施した。結果、共同学習やシンポジウムにおいて県内外の高校生など幅広い年齢層の参加を得て、基地形成の歴史や平和学習のあり方等を『自分ごと』として広く共有・発信できた。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	計画的な日程調整で円滑に実施できたが、県内外の国民的関心醸成には至っておらず、マスコミ取材を活用するなど広報体制を強化・改善する余地がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	県内外における国民的関心を広く醸成するため、より効果的な情報発信の手法を検討・工夫し、継続して沖縄の基地問題に関する正確な情報を発信するシンポジウムを開催する。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○国民一人ひとりの認知度向上・理解促進のための取組
主な取組	パンフレットの作成、配布		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
沖縄県の基地負担の現状について、沖縄における米軍基地問題の歴史的な側面と、基地と経済などを取りまとめた「Q&Aパンフレット」を作成及び配布した。	県	Q&A及び「沖縄の米軍基地」の作成・配布		
		パンフレット（Q&A）の配布冊数（累計）		
		1万部	1万部（2万部）	1万部（3万部）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-866-2460 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017290/1017292.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		基地対策調査費			予算事業名		基地対策調査費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	31,881	26,515		県単等	直接実施	67,554	
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画			
沖縄における米軍基地問題の現状について、正しい理解を図るため、「Q & Aパンフレット」を作成し、県内外の各所への配布を行った。					沖縄における米軍基地問題の現状について、正しい理解を図るため、「Q & Aパンフレット」を作成し、県内外の各所への配布を行う。			

活動指標名	パンフレット（Q&A）の配布冊数 （累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	1.2万部	1万部	100.0%	順調	

沖縄における米軍基地問題について、Q & Aパンフレットを作成し、ホームページに掲載するとともに、希望者に対する冊子の配布を行った。

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
計画通り、沖縄における米軍基地問題の歴史的な側面と、基地と経済などを取りまとめた「Q & Aパンフレット」を1万部以上を作成・配布し、目標達成となった。県内外の平和学習に積極的に取り組む学校その他、平和活動を行う団体、教育関係者向けの研修、関心のある個人等へ配布することで、沖縄における米軍基地問題に対する理解を促進することができた。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 引き続き、配布等の機会を逃さぬよう増刷等を適宜行い、シンポジウム開催時、講演依頼時、問い合わせ対応等のタイミングで円滑に配布できるようにする。	在庫管理を適切に行うとともに、適切な規模の予算を確保し適時増刷等を行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	沖縄の米軍基地問題に関し、さらなる国民の認知度向上・理解促進に向け、パンフレット配布設備のある施設への協力依頼を検討するなど、積極的な情報発信に取り組む余地がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	平和関連施設や、基地周辺の道の駅等、パンフレット配布設備のある施設への協力依頼を検討するなど、積極的な情報発信に取り組む。